

10月定例記者会見 市長原稿

それでは、10月の定例記者会見を始めます。

本日は情報提供の前に、スポーツのうれしい話題をお伝えします。

本市出身の陸上競技選手で、龍ヶ崎ふるさと大使を務めていただいている斉藤真理菜選手が、青森県で開催された第80回国民スポーツ大会の陸上成年女子やり投げで見事優勝を果たしました。

斉藤選手が国民スポーツ大会で優勝するのは今回が2度目で、前回の滋賀大会に続く連覇を達成しました。

競技は10月17日に行われ、前半を2位で折り返した斉藤選手は、4投目で逆転し、トップに立ちました。その後も首位を守り、最終6投目には59メートル84を記録。最後まで力強い投てきを見せ、見事に優勝を飾りました。

2017年の夏季ユニバーシアードでの銀メダル、2023年アジア競技大会での金メダルなど、輝かしい成績を残されていますので、斉藤選手には2024年のパリオリンピックに続き、2028年のロサンゼルスオリンピックへの出場と、そこでのさらなる活躍を大いに期待しているところで

す。

また、9月に開催された愛知・名古屋アジア大会のスポーツクライミング男子ボルダー競技では、本市在住で同じく龍ヶ崎ふるさと大使の檜崎智亜選手が、銅メダルに輝いております。

檜崎選手もまた、ワールドカップや世界選手権で何度も金メダルに輝いている日本を代表するトップクライマーですので、ロサンゼルスオリンピックへの出場・活躍を期待しております。

市といたしましては、斉藤選手・檜崎選手の夢の実現に向けて、引き続き力強く応援してまいりたいと思います。

それでは、本日の情報提供に入ります。

はじめに「龍ヶ崎市初！企業版ふるさと納税による“物納”の受け入れ」についての情報提供です。

このたび、防災用品の製造・販売を手掛ける株式会社ニード様から、避難所用パーティションテント100張をご寄附いただくこととなりました。

今回の寄附につきましては、「企業版ふるさと納税制度を活用した物品による寄附」を、本市として初めて受け入れるものです。

株式会社ニード様は、避難所用パーティションテントや災害用簡易トイレなどの防災用品を製造・販売している企業です。同社は、地域の防災力向上に貢献するため、企業版ふるさと納税を活用した寄附先自治体を募集しており、本市がこれに応募したことから、今回のご寄附につながりました。

ご寄附いただくテントは、ワンタッチ式で、避難者自身でも設営できるため、災害時に迅速に設置できることが特徴です。避難所でのプライバシー確保をはじめ、避難生活の環境改善に大きく役立つものと期待しております。

今後は、災害発生時に避難所へ配備し、避難者の皆さまが少しでも安心して過ごせる環境づくりに活用してまいります。

今回のご寄附に心より感謝申し上げますとともに、今後も企業の皆さまとの連携を深めながら、地域の防災力の向上に取り組んでまいります。

なお、11月18日には、市役所本庁舎において寄贈式を実施する予定です。

次に、「龍ヶ崎教育の日推進事業」と「子育てふれあいセミナー」が連携して実施する性教育講演会についての情報提供です。

本市では、11月5日を「龍ヶ崎教育の日」、毎年11月を「龍ヶ崎教育月間」と定め、教育に関するさまざまな事業を展開しています。

今年度は、教育月間の新たな取り組みとして、家庭教育学級「子育てふれあいセミナー」と連携し、小学生の保護者を対象とした性教育講演会を開催します。

昨今、こどもを取り巻く環境が変化する中、こどもを守るためには、保護者自身も性教育に関する知識をアップデートする必要があります。また、令和7年に策定された「茨城県こども計画」にも「年齢に応じた性教育に関する取り組みの推進」が明記されています。

さらに、これまで家庭教育学級に参加した保護者へのアンケートでも、性教育に関するセミナーを希望する声が多く寄せられたことから、今回の開催を企画しました。

講演会は、11月7日土曜日の午前9時30分から正午まで、市役所保健福祉棟3階「RINK」コミュニティホールA・Bで開催します。

講師には、女性の妊活・妊娠・出産・育児など、ライフステージに応じた商品やサービスを展開する「株式会社ベルタ」から、元保育士で、海外ベビーシッターの経験もある方をお招きします。

「自分と相手を大切にするために～家庭でできる性のはなし～」をテーマに、家庭でできる性教育についてお話しいたします。対象は小学生の保護者で、先着 40 人です。

家庭や学校での教育に加え、保護者が性教育について学ぶ機会を設けることで、こども達が自分と相手を大切にできるよう、今後も教育に関する取り組みを進めてまいります。

最後に、11 月に開催する「龍ヶ崎産業祭いがっぺ市&ご当地コロッケ横丁」についての情報提供です。

11 月 21 日土曜日の午前 10 時から午後 3 時まで、市役所駐車場において恒例の「龍ヶ崎産業祭いがっぺ市&ご当地コロッケ横丁」を開催いたします。

「龍ヶ崎産業祭いがっぺ市」は、市内企業や龍ヶ崎市商工会各部会による事業 PR や体験コーナーのほか、商店会や観光物産協会の加盟店など、約 90 店舗が出店し、飲食物や物産品の販売などを行います。

また同時開催の「ご当地コロッケ横丁」では、コロッケクラブ龍ヶ崎の加盟店や市外店舗など 9 店舗が出店します。三コロ会の静岡県三島市や、令和 6 年に本市で開催した第 8 回全国コロッケフェスティバルでグランプリを獲得した兵庫県姫路市の「牡蠣クリーミーコロッケ」など、市内外のご当地コロッケを味わえるほか、コロッケクラブ主催のビンゴ大会も開催します。

これら二大イベントに加え、多世代交流センター RINK では、市内で活躍する創業者たちが集い、「龍ヶ崎創業フェス 2026」を開催します。

龍ヶ崎市で創業について学んだ事業者の皆さんが集まり、飲食物の販売をはじめ、美容・リラクゼーション体験や料理教室などの各種ワークショップを通じて、それぞれの商品やサービスの魅力を発信します。

当日は、大昭ホール龍ヶ崎から会場まで無料送迎バスを運行するほか、大昭ホール龍ヶ崎、龍ヶ崎市歴史民俗資料館、龍ヶ崎中学校グラウンド、学校給食センターに臨時駐車場を設けます。

会場周辺は駐車場が限られ、周辺道路の混雑も予想されますので、ご来場の際は、渋滞緩和のためにも公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします。

ご家族やご友人と一緒に楽しめるイベントとなっておりますので、多くの皆さまにご来場いただきたいと思います。